

講習の名称：地域分析の手法

担当講師：関戸 明子（教育学部教授）

講習開講日：令和2年8月18日（火）

時間数：6時間

主な受講対象者：

社会科を担当する小学校・中学校の教諭

キーワード：

地理, 地域調査, 地形図, 主題図

講習の概要：

小学校社会科における身近な地域・市町村・都道府県を対象にした学習や、中学校社会地理的分野における地域調査に関連する題材を取り上げ、地域の地理的環境を理解するための、さまざまな手法について学ぶ。大縮尺の地図や小地域統計などのデータの入手方法、主題図やグラフの活用の仕方についても扱う。

講習の展開：

第1時限 地理院地図の活用

第2時限 旧版地形図・空中写真などからみた地域変化

第3時限 統計とグラフによる地域比較

第4時限 地域の特色を示す主題図の作成

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

特になし。

授業の形式：

パワーポイントを使った講義。地図を活用した作業を含む。

履修認定試験：

論述形式の筆記試験（ノート・配付資料は持ち込み可）。

参考文献：

野間晴雄ほか編『ジオ・パル NEO 地理学・地域調査便利帖』第2版，海青社，2017年，270頁，2500円＋税

半澤誠司ほか編『地域分析ハンドブック Excel による図表づくりの工具箱』ナカニシヤ出版，2015年，196頁，2700円＋税

当日持参するもの

色鉛筆